



名古屋城 子ども博士になろう



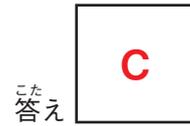
ワークシート「石垣」編

名古屋城の石垣は、どのようにつくられたのでしょうか

()年()組 名前()

1 全長約8kmもある名古屋城の石垣を築いた大名の数は、何家でしょう。

A. 10家 B. 15家 C. 20家

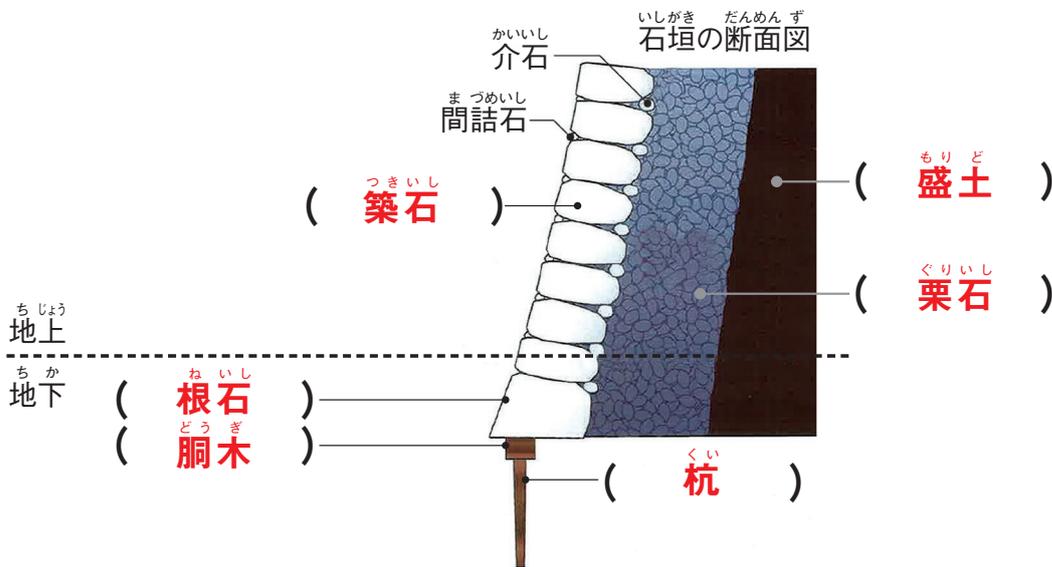


2 石垣に使われた石は、どこから運ばれたのでしょうか。

()の中にあてはまる言葉を入れて、文章を完成させましょう。

石垣に使われた石は、主に名古屋城に近い愛知県西尾市の幡豆から蒲郡市の(**三河**)湾沿岸や南知多町(**篠**)島、小牧市の(**岩崎**)山から運ばれました。一方で、(**三重**)県尾鷲市はじめ関西方面から運ばれた石もありました。

3 石垣の内側の構造について、()の中に言葉を書きましょう。



4 名古屋城の石垣の修復工事で、「すごい。」と思ったことを、書きましょう。

- 石垣を解体し、再び元の姿に積み直すこと。
- 4300個以上の石のすべてに番号を付けたこと。
- 江戸時代の石積みの技術を基本に、現代の技術も取り入れていること。
- 地震に強くする工法を取り入れていること。